

2005同窓会カルチャー講座のご案内

さくらんぼ狩りと
ワイナリー見学の旅

2005年6月11日(土) 静岡駅発着(大型バス1台)
行き先 ● 山梨県 定員 ● 40名(先着順)
参加費 ● 同窓会特別価格 3,500円

今年はおなじみのさくらんぼ狩りに、
みんなで出かけましょう！
ワイナリーでは、同窓会ならではの、
ちょっとした体験もあります。
ご家族同伴、もちろん可！
詳細お問い合わせ・お申し込みは、同窓会事務局まで。
お気軽にどうぞ！



12月には、恒例のワインセミナーも予定しています。
ワインをよりいっそう楽しみたい方、6月のワイナリー見学と併せてどうぞ！

カルチャー講座等の案内をおくります。

同窓会からの案内をご希望の方は、同封のハガキ(裏面)でお知らせください。

2004同窓会カルチャー講座報告

参加者
26人

ワイン
セミナー
in 沼津



ワインもお料理も
講師の井関さんにも
大満足…

お肌のツヤも
よくなった
ような…

6月13日、沼津市の
レストラン「ラパン アジル」
にて、ワインセミナーを
行いました。東部では
はじめての開催でしたが、
26名の方が参加され、
楽しいひとときを
すごしました。



証明書の発行は静岡校舎へ！

卒業後の
証明書の
申請方法

● 直接、短期大学の教務課の窓口に出向くか、郵送
でお申し込みください。※ 郵送の際は証明書1通
につき200円(英文で作成の場合は500円)分の
切手と返信用の切手80円分(至急の場合は速達
料金分を含む350円)を同封してください。

下記の事項をご記入のうえ同封してください。

- ・ 氏名(旧姓のある場合は旧姓で)、現住所(証明書の郵送先)、
電話番号(昼間連絡がつくところ)
- ・ 卒業した科・卒業した年・学生番号・生年月日
- ・ 必要な証明書名と通数
- 電話でのお申し込みに応じることはできません。
- 時間的な余裕をもって申請してください。
(発行までの所要日数は、和文の場合約1週間、英文の場合
約1ヶ月です。即時発行はできません。)
- 教員免許状については、静岡県教育委員会義務教育課に
お問い合わせください。(tel 054-221-2758)
- 申請先 … 常葉学園短期大学 教務課
〒420-0911 静岡市瀬名2丁目2-1 tel 054-261-1313
(2005.4.1以降 静岡市葵区瀬名2丁目2-1)

通信や総会のご案内など、事務局からみ
なさまのところにたくさんのお送り
したいと考えています。多くの方に情
報をお伝えするには、確実な住所が必要
です。ご協力をお願いします。住居表示が
変更している場合もお知らせください。

住所変更通知は
同窓会へも！



- 平成16年度
同窓会役員
- 参与 ● (音) 望月 美子
会長 ● (保) 山本 二三枝
副会長 ● (国) 杉山 潤子 (英) 天野 良美
(保) 稲川 直子 (音) 宮城 島真理子
(美) 中瀬 千恵子
書記・会計 ● (国) 豊嶋 純子
書記 ● (保) 小川 加奈子
会計監査 ● (音) 田村 光子
(国) 鈴木 民和子



常葉学園短期大学同窓会

〒420-0911 静岡市瀬名2丁目2番1号
※ 平成17年4月1日より静岡市葵区瀬名2丁目2番1号にかわります。
TEL 054-261-1313 FAX 054-263-4818
〈E-mail〉 dousoukai@jcs.tokoha.ac.jp
〈短大HP〉 http://www.tokoha.ac.jp

平成17年3月16日発行 責任者*山本二三枝 印刷*株式会社篠原印刷所

Citrus Green

常葉学園短期大学同窓会通信
2005. 3. 16 第 8 号

しゅーす
green



カット*平谷匡代さん
(美術・デザイン科21期生)

2004 第36回総会報告



2004年8月1日、浮月楼にて第36回総会が催されました。
出席者は119名。総会後の懇親会も和やかに行われました。



懐かしいともだち、
懐かしい先生と
ともに。



木宮 和彦 学園長、
木宮 健二 理事長、
奥村 浩之 学長に
お伺いしました。

Q1. 短大同窓会総会・懇親会の
ご感想をお願いします。

学園長……毎回盛況で同窓生のみなさんの団結力を感じます。
理事長……古き良き常葉短大時代を想起させてくれます。
学長……夏と冬の茶の湯の極意を問われて、利休曰く「夏ハ
イカニモ涼シキヨウニ、冬ハイカニモ暖カナルヨウニ、炭
ハ湯ノワクヨウニ、茶ハノミグアイノヨロシキヨウニ」
——かざらず、求めず、とられず、それでいて楽しい同
窓会に少しずつ近づいているのではないか、と思います。

Q2. 短大同窓会を花に例えると何ですか？

学園長……「赤い薔薇」…情熱の花。
理事長……「橘(みかん)の花」…少し小さいけれど、純白。
学長……「白木蓮」…春に向かって、一早く木に咲く蓮の白い
花のように匂やかな花を開く。緑の葉は白い花を追う後輩
たちのようにあとから生い茂る。



懇親会では、
豪華賞品があたる
抽選会も行われました。
この時だけは、
和やかな会も
大騒ぎに。

Q3. 卒業生に向けひとことお願いします。

学園長……厳しい時代ですのでみなさん一人一人が責任を持っ
て日々一所懸命生きてほしいと強く願います。
理事長……少子化という困難な時代に突入しましたが、
常葉学園の長期的基盤作りのため
尽力したい。
卒業生の皆様に御支援を
お願い申し上げます。
学長……誰が言ったか忘れま
したが——いいことばか
りも続かないが悪いこと
も長くは続かない——と
いう言葉があります。こ
れからの人生常短を誇り
に自分の道を自分の脚で
しっかりと歩いて下さい。



2005 第37回総会のご案内

2005年7月10日(日)

会場*浮月楼 静岡市紺屋町11-1 tel 054-252-0131



会費*3,000円(会員特別価格)

時間*11:30~14:30(受付11:00~11:30)

申し込み方法

同封の葉書を投函してください。
お電話・FAXにてご連絡いただいても結構です。
折り返し振り込み用紙をお送りします。

各自、席についての食事となりますので
入金の確認をもって、申し込みとさせていただきます。

● 総会は全員出席できます。

● 懇親会は着席となりますので
満席になり次第〆切とさせていただきます。
(懇親会のみのお出席はご遠慮ください。)

問い合わせ先

同窓会事務局

tel 054-261-1313/fax 054-263-4818
E-mail: dousoukai@jcs.tokoha.ac.jp



同窓会長
より

会員の皆様へ

山本二三枝
同窓会長



飯塚留美子さん
(旧姓・湯口)

〈国文科〉23期生

本を届けようと
行った短大は、ずいぶん
と様変わりしているように
感じました。それと同時に、懐
かしさもこみ上げ、3歳の娘
をピオトープで遊ばせなが
ら、しばらく思い出に
ふけりました。

本を出しました！



碧天舎 1,050 円 (税込)

「碧天舎文芸大賞」に応募なさった飯塚さん。惜しくも
大賞は逃しましたが、出版奨励作品として、このよう
な素敵な本になりました！全国の書店で発売してい
ますし、インターネットショップでも購入できます。
もちろん、常葉短大の図書館にも入っていますよ！



がんばる
同窓生

みなさんの声を
きかせてください。

この通信は、事務局からのお知らせだけ
ではなく、みなさまのご活躍・近況など
お便りをお待ちしています。「ぜひ、同
窓会のみなさんに聞いてもらいたい、見
てもらいたい、来てもらいたい、知って
もらいたい」…そんな情報をお持ちの方
は、同封したハガキにてご返信ほか、い
つでも同窓会事務局にご連絡ください。
* 同窓生のための掲示板となれま
すようご活用ください。

カット画募集!!

同窓会役員会では、みなさまの作品を、
次号のカットとして掲載し、多くの皆さ
んに楽しんでいただければと考えており
ます。ぜひ、作品をお寄せください。
お問い合わせは、同窓会事務局または、
美術・デザイン科副会長（中瀬）まで。

著舗
桜さくや

斎藤 肇さん

〈美術・デザイン科〉22期生

斎藤由香さん

〈保育科〉22期生



同窓生のお店

昨年の2月に新設された浮月楼さんの
ホテルに、お箸の専門店を開業させて
頂きました。
自分は美術・デザイン科、妻は保育科
を卒業し16年になりますが、今も尚、
学生時代の良き友人達に支え見守られ、
また、沢山の方々からのご支援を頂き
開業から1年を迎えることができました。
卒業後、自分は家業を手伝い、妻は幼
い頃からの夢であった保育の仕事に
携わってきましたが、自分の強い想い
から、お互い学生の頃には想像もして
いなかった道を今は歩んでいます。
ただ、目指した職業は違っても学生時
代に学び、経験した事がいかされている
と感じる場面が本当に沢山あります。
静岡の街中が様変わりしていく中で、
より活気のある魅力的な街になって行
く為に、その一端を担っているという
意識を持って、これからも新たな目標
に向かって二人で頑張っていきます。
もしお近くに来る機会がございましたら、
使いやすいお箸を取り揃えてお待
ちしておりますので、是非一度御来店
ください。

二紀展 奨励賞受賞

山城道也さん

〈美術・デザイン科〉
29期生

研究生を終えて5年になります。
在学中に初入選した二紀展で今
年、奨励賞を頂きました。毎年、
その時点でのベストの作品がで
きればと思い制作しています。
今回、後輩の増山千鶴さんと二人展を藤枝のアートカゲ
ヤマで開きました。違った視点、技法、表現、お互い
いろいろな意味で勉強になりました。多くの方に見て頂き本
当に感謝しています。今後も目標を高くもち自分の納得
のいく作品を制作していきたいと思っています。



山城道也さん

▲受賞作品『繋がるシルシ』

増山千鶴さん
(34期生)

音楽科

仲澤裕恵 先生

〈音楽科〉

ご在籍：昭和56年～平成16年



昨春23年勤務させて戴いた常葉短大音楽科を退職致しました。
非常勤の期間を含めると、私の今までの人生の約半分を瀬名
で過ごしたことになります。とても短かったようでもあります
が実に沢山の思い出があり、様々なシーンが胸をよぎります。
学生さんとの年齢差が広がっていくのにも構わず、若さを享受
し、音楽の魅力を共有出来たことは本当に幸せでした。又、卒
業生の皆さんが各々の道をしっかり歩まれ、その活躍ぶりを伺
うことはとても嬉しいことです。これからも音楽を愛する同志
として、その輪の中にずっといられたら、と希うこの頃です。

八十の会

仲澤先生が顧問をされている八十の会
が25周年をむかえ、2月6日に記念公
演としてオペラを上演しました。定期
演奏会も例年通り終え、26回も2006
年の2月19日(日)に予定されています。



追悼



保育科

堀場宗泰 先生

平成16年9月14日ご逝去

卒業して早11年。学校を訪ねればいつでも堀場先生にお
会い出来ると思っていたのが、突然のお別れの知らせに
残念でなりません。「どう頑張ってる？」笑顔で声をかけ
て下さった事、研修センターで、大きなかぶのオペレッタ
を楽しんだ事、アコーディオンやハーモニカ、チェロの楽
器がお上手でいらした事が、とても印象的です。先生への
感謝の気持ちを、保育を通して表していけたらと思います。
堀場宗泰先生、本当にありがとうございました。

保育科27期生 片川佳世 (旧姓・富成)



英語英文科

吉田悠紀子 先生

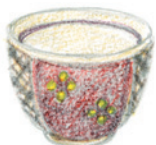
平成16年1月16日ご逝去

吉田先生には大変お世話になりました。いつも明るく笑顔
を絶やさない先生の授業は楽しく、その中に情熱を感じる
ことができました。そのため、私にとっては先生の授業を受
けることが短大での楽しみの1つでもありました。翻訳家と
しての先生のご活躍についてもお話を聞かせていただき作
品も拝読させていただきましたが、そこからも先生の素晴
らしさを知ることができたように思えます。私は本当に多
くの事を先生から教わり今でも心より感謝しております。

英語英文科29期生 天野良美



●尚、吉田先生のご遺志により
「吉田悠紀子記念認定留学奨学金制度」が創設されました。
2005年4月に初の留学生が誕生します。



「保育士」の登録はお済みですか？

平成13年11月30日に児童福祉法の一部を改正する法律が公布さ
れ、保育士の資格が法定化されました。地域の子育ての中核を担
う専門職として保育士の重要性が高まっていることなどに対応す
るためとされています。申請については、保育士となる資格を有
している方であればいつでも申請ができます。県庁・市役所・役場、
または下記事務処理センターが窓口となっています。

●お問い合わせ先…

都道府県知事委託登録機関 登録事務処理センター
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル
(登録案内専用電話) 0120-041943 (土日祝日を除く、
ほいくしさん 月曜～金曜10:00～18:00)
(音声案内 & FAX) 03-5485-3133 (終日)

一度保育士登録簿に登録を受け、保育士証の交付を受ければ、
全国どこでも保育士として働くことができます。

●インターネット上で確認される方は
<http://www.hoikushi.jp/> をご覧ください。